

にちなん しぶし
東九州自動車道(日南～志布志)
第3回 説明資料

平成26年5月28日

国土交通省 九州地方整備局

本日、ご審議いただく内容

1. 前回までの審議内容
2. 第2回意見聴取の概要
3. 第2回意見聴取の結果
4. 対応方針(案)の検討
5. 自治体への意見照会
6. 対応方針(案) まとめ

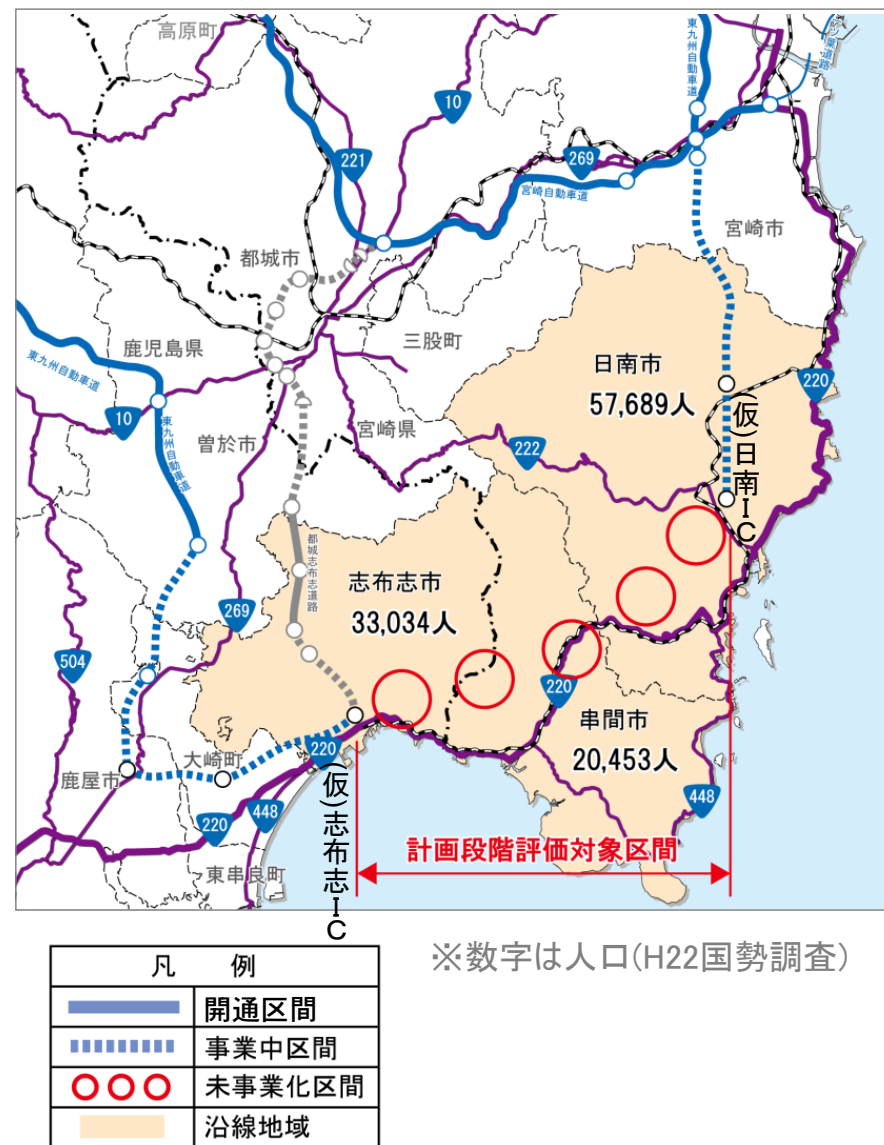
1. 前回までの審議内容

1-1. 評価対象区間

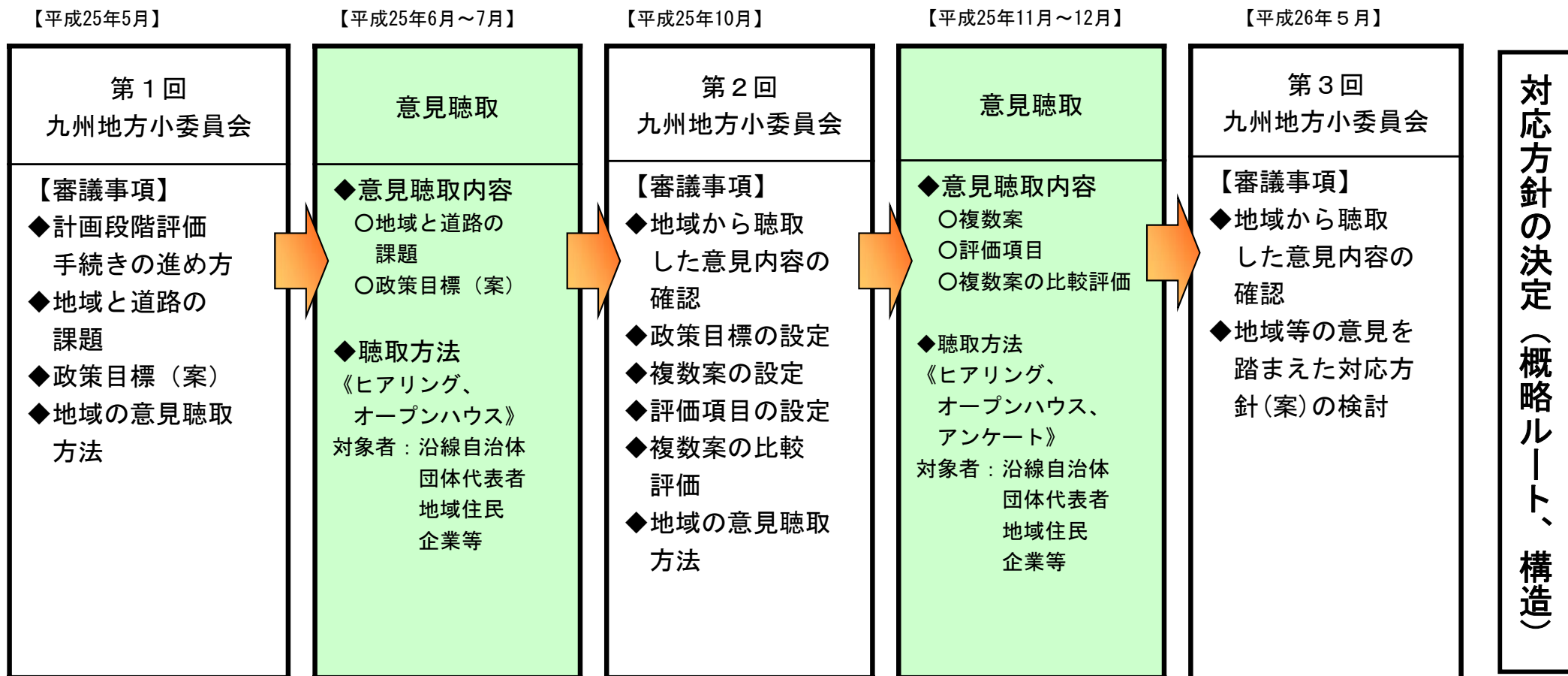
【広域図】



【対象自治体の位置】



1-2. 計画段階評価手続きの進め方(案)



地 方 小 委 員 会

※各段階で随時自治体と調整

1-3. 前回審議内容<九州地方小委員会(2回目)>

九州地方小委員会(2回目)の概要

■実施日

平成25年10月11日

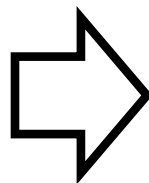
■主な議題

- ①地域から聴取した意見内容の確認
- ②政策目標の設定
- ③複数案の設定
- ④評価項目の設定
- ⑤複数案の比較評価
- ⑥地域の意見聴取方法

九州地方小委員会(2回目)での主な指摘事項と対応状況

指摘事項

この路線は、広く宮崎と鹿児島を結ぶ路線でもあり、広域的な観点からも意見聴取を実施されてはどうか。



対応状況

沿線地域に加え、広域的な観点から、宮崎市及び宮崎市観光協会並びに鹿児島県観光連盟から意見聴取を行った。

1-4. 政策目標

■ 政策目標の設定

■地域の課題や将来像等を踏まえ、4つの政策目標を設定し、これら目標を達成するための対策案を検討。

地域の現状と課題

道路・交通の現状と課題

地域の将来像

1. 災害時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保
2. 移動の速達性、確実性の向上による生活環境の改善
3. 移動時間の短縮、走行性の向上による産業の活性化
4. 観光資源の周遊性を高める広域ネットワークの確保

■ 対策案の検討

【防災】

・津波等の災害時でも通行できるルートの確保により、災害時における避難・救助活動や社会経済活動を支援

【医療・暮らし】

・宮崎市の救急医療機関への速達性、確実性の向上
・都市部への時間短縮による生活環境の改善

【産業】

・宮崎～日南～志布志間の所要時間短縮、走行性の向上による物流効率化、販路拡大など、地域の強みを活かした産業活動の活性化

【観光】

・自然観光資源を活かし、連絡性向上により周辺観光施設と一体となった広域的なネットワークの確保

既存の道路ストック活用や別線整備等の対策案を検討

2. 第2回意見聴取の概要

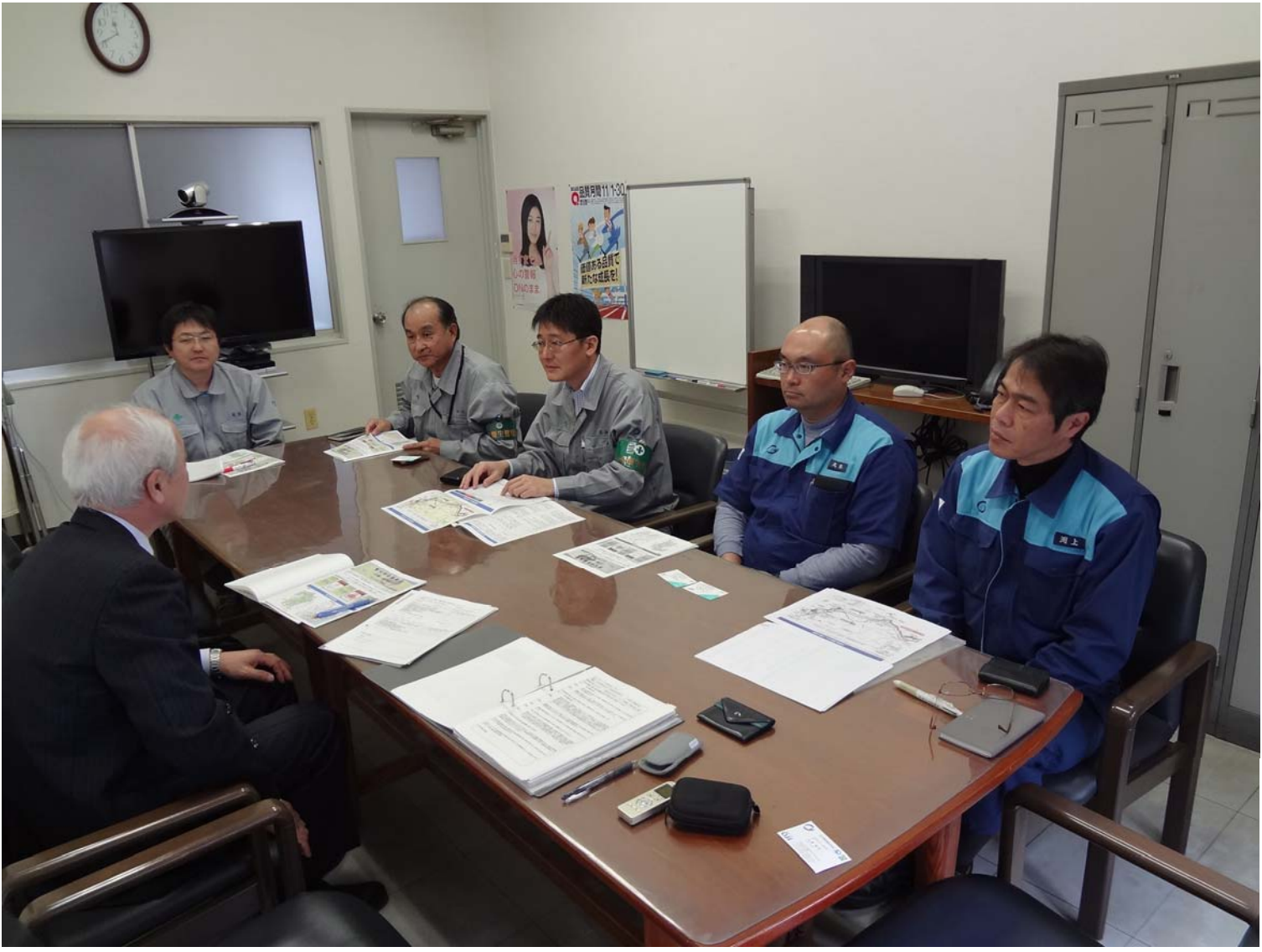
2. 第2回意見聴取 ～概要～

■意見聴取は、自治体・企業・団体へのヒアリング、地域住民アンケート及びオープンハウスにより実施した。

対象	意見聴取方法	実施期間	対象の詳細	回答状況
自治体	ヒアリング	平成25年11月26日(火) ～12月20日(金)	宮崎県、鹿児島県、日南市、串間市、志布志市、宮崎市	全自治体より
団体等	ヒアリング	平成25年11月26日(火) ～12月10日(火)	トラック協会、バス協会、タクシー協会、商工会議所、消防署、警察署、農協、漁協、観光協会等 39団体	全団体より
企業	ヒアリング	平成25年11月25日(月) ～12月6日(金)	対象地域の主要企業(製造業、漁業、運送業、卸売業、宿泊業、サービス業、医療・福祉) 101社	全企業より
地域住民	アンケート	平成25年11月15日(金) ～12月15日(日)	・アンケート(日南市、串間市、志布志市) 自治会加入の全世帯配布(33,334世帯)	アンケート回答数 1,842票
	オープンハウス	平成25年11月22日(金) ～11月30日(土)	・オープンハウス 4会場(日南市2、串間市1、志布志市1) 約45,000世帯(人口:約111,000人) 広報用チラシ全世帯配布	オープンハウス 来場者数:981人 意見聴取数:905人

2. 第2回意見聴取 ～ヒアリング～

■ヒアリング実施状況



■ヒアリング実施団体・企業の内訳



対象：団体（39団体）
企業（101社）
自治体（2県4市）

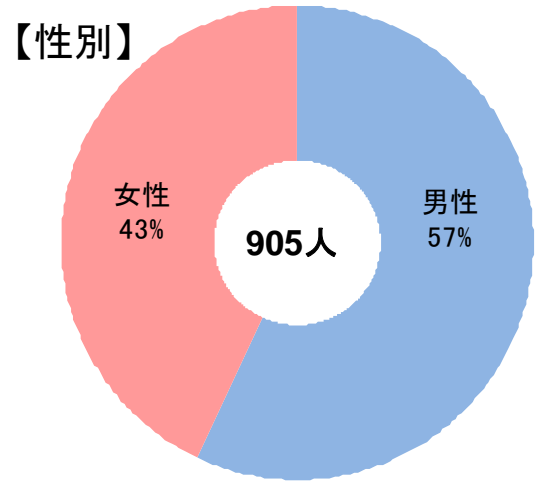
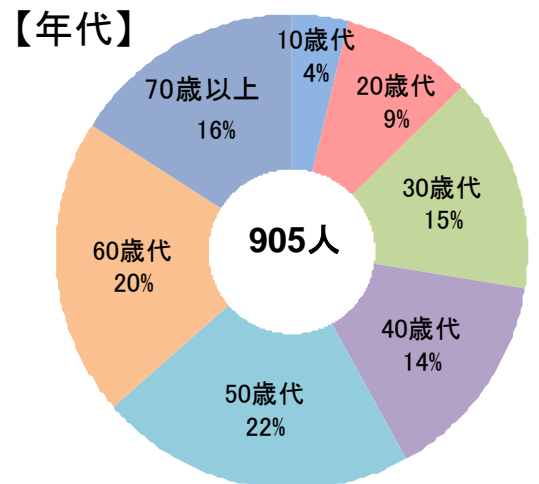
2. 第2回意見聴取 ～オープンハウス～

■オープンハウス実施状況



【南郷ハートフルセンター】

■オープンハウス意見聴取者の内訳



対象: 地域住民
会場: 日南市2, 串間市1, 志布志市1
来場者数: 981人
意見聴取数: 905人

2. 第2回意見聴取 ～アンケート～

■アンケート実施内容

アンケートにお答え下さい（回答は返信はがきに記入して下さい）

■回答の提出方法（2つの方法があります）
 ・アンケートについては、出来るだけオープンハウス（パネル展）会場へお越しいただき、内容の説明を受けた後、**会場でご記入いただき提出**してください。（日程は別添のチラシ参照）
 ・なお、オープンハウスに参加出来ない方は、本資料を一読のうえアンケート回答用はがきに記入し、キリトリ線に沿って切り取ったうえで、**平成25年12月15日（日）までにお近くの郵便ポストに切手を貼らずに投函**してください。

（はがきの表面に記入）

質問1 あなた自身のことについてお尋ねします。

【質問1-1】 あなたの年代は次のどれですか。
10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

【質問1-2】 あなたの性別はどちらですか。
男 女

【質問1-3】 あなたの職業はどれですか。
会社員 公務員 パート・アルバイト 農業 自営業
主婦 学生 無職 その他

【質問1-4】 あなたのお住まいはどちらですか。あてはまる市町村を選んでください。
日南市 串間市 志布志市 その他 []

（はがきの裏面に記入）

質問2 対策案(ルート帯案)を検討する際に、配慮すべき事項

※4.5頁に示した「各ルート帯の比較」及び「各ルート帯の比較表」を参考にお答えください。

対策案(ルート帯案)の検討にあたって、どのようなことに配慮すべきと思いますか？右記の1～8に挙げる8つの事項すべてについて、5段階（**そう思う、ややそう思う、あまりそう思わない、そう思わない、わからない**）で評価してください。

1. 目的地まで早くスムーズに走ることができること
2. 災害発生時に救助活動や物資の輸送、復旧活動のための道路として機能すること
3. 国道220号が通行止めとなった際に、代替路として機能すること
4. 沿線施設・集落等への接続性がよいこと
5. 生活環境への影響が少ないこと
6. 自然環境への影響が少ないこと
7. 早く開通すること
8. 整備費用が安いこと

質問3 インターチェンジの設置を検討する際に、配慮すべき事項

インターチェンジの設置を検討する際、どのようなことに配慮すべきと思いますか？右記の1～5に挙げる5つの事項すべてについて、5段階（**そう思う、ややそう思う、あまりそう思わない、そう思わない、わからない**）で評価してください。

1. 市街地への接続が良い
2. 主要な幹線道路との接続性が良い
3. 港湾など物流・産業集積地への接続性が良い
4. 観光施設・観光資源への接続性が良い
5. アクセス道路が十分な機能を有していること

質問4 対策案(ルート帯案)やインターチェンジの設置を検討する際に、質問2,3に示した事項以外で、あなたが配慮すべきと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

▲質問内容



▲アンケート用紙

東九州自動車道【日南～串間～志布志】
道路計画に関するご意見をお聞かせください!

東九州自動車道は、北九州市から大分県、宮崎県を経て鹿児島県に至る高速自動車国道です。このたび、日南～串間～志布志間の道路計画の検討にあたり、地域のみなさまのご意見をお聞かせするため、パネル展（オープンハウス）を開催します。

国土交通省では、日南～串間～志布志間の道路計画の検討にあたり、「計画段階評価」に着手しました。

オープンハウス（東郷文化会館）平成25年7月28日

会場では、日南～串間～志布志間のルート選定にあたっての重要視する観音寺についてパネルを展示し、国土交通省の職員が説明を行うとともに、パネルの内容に対する地域のみなさまのご意見をお聞かせします。

日南・串間地域のより良い地域づくりに向けて、アンケートにご協力をお願いします。

南郷地区	串間地区	日南地区
<会場> 日南市南郷ハートフルセンター <日時> 11月22日(金)10時～16時 11月23日(土)10時～16時	<会場> 串間市文化会館 <日時> 11月24日(日)10時～16時 11月25日(月)10時～16時	<会場> 日南市 サザン日南ショッピングセンター <日時> 11月29日(金)10時～16時 11月30日(土)10時～16時

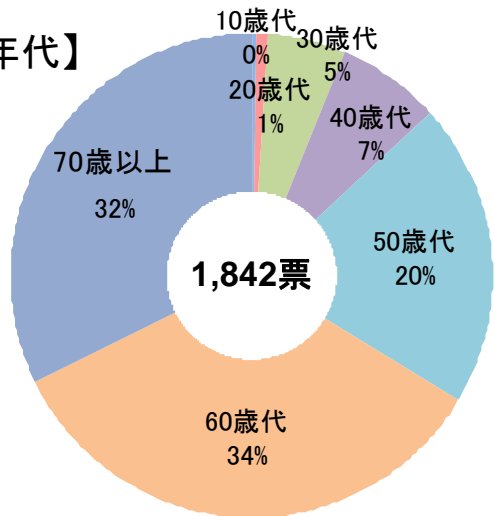
◇ ご都合に合わせて、どこのお席でも参加できます。各会場の配置図については、裏面をご確認ください。
 ※ 「計画段階評価」とは、公共事業の事業性及びその実施過程の適性の一面の向上を促すため、計画段階において地域の課題や強みなどを見直し、事業の優先順位を決定し、事業の比較・評価を行うとともに、事業の必要性及び事業内容の適性を検証するものです。

国土交通省 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 企画室 工務第三課
 〒890-0032 宮崎県大工町7丁目38 TEL:0985(2)4-9221
<http://www.ktr.mhl.go.jp/kyushu/road/>

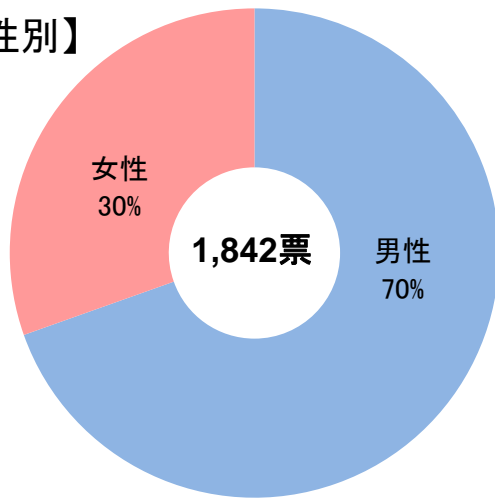
▲広報用チラシ

■住民アンケート回答者の内訳

【年代】



【性別】



対象：地域住民
 配布：自治会加入の全世帯へ
 配布(33,334世帯)
 回答：1,842票

3. 第2回意見聴取の結果

(1) ルート帯案に関すること

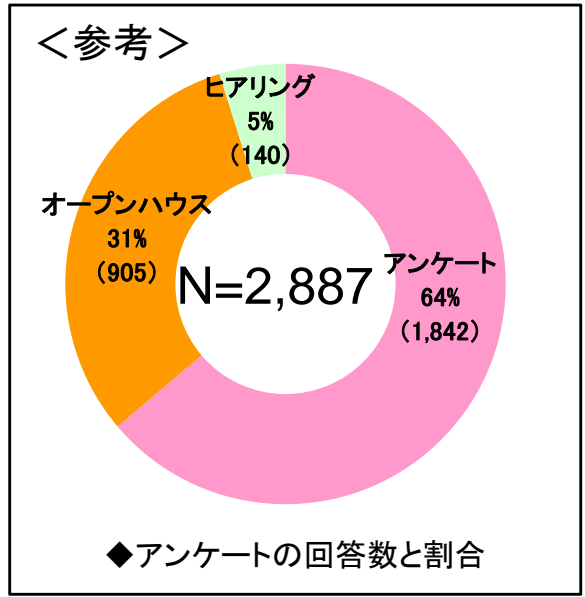
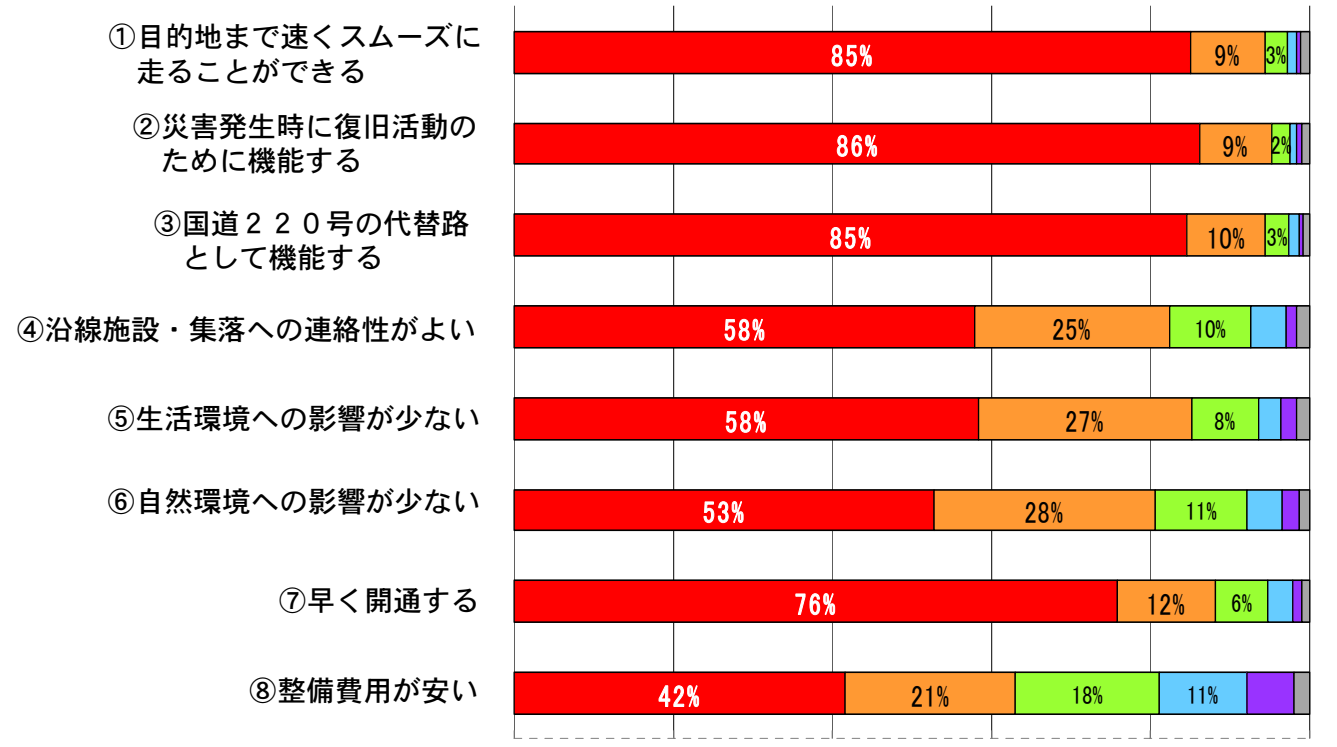
3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■ 対策案(ルート帯案)を検討する際に、配慮すべきと思う事項8項目について、「そう思う」、「ややそう思う」、「あまりそう思わない」、「そう思わない」、「わからない」の5段階で回答。

- 「②災害発生時に復旧活動のために機能する」について、配慮すべきと考える意見が最も多く、約95%。
- ついで「③国道220号の代替路として機能する」、「①目的地まで速くスムーズに走ることができる」についても、9割を超える意見が配慮すべき事項としている。
- 一方、「⑧整備費用が安い」については、約6割が考慮すべきという意見であるものの、約3割は比較的重要視していない傾向が見られた。

質問：対策案(ルート帯案)の検討にあたって、どのようなことに配慮すべきと思いますか？

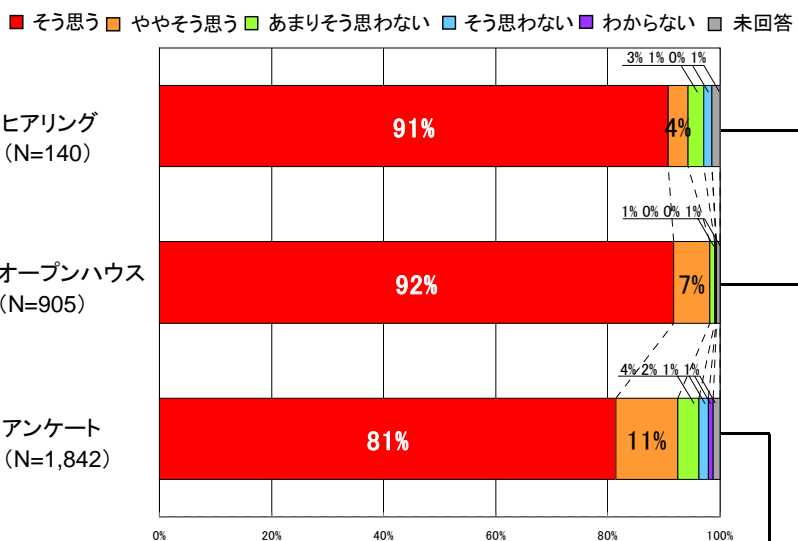
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【①目的地まで速くスムーズに走ることができる】

- いずれの意見聴取方法においても、配慮すべき事項として重視している傾向。
- 自由意見においては、ヒアリング(団体・企業)では「産業」に対する関心が高く、地域住民(オープンハウス及びアンケート)においては、「医療・暮らし」に対する関心が高い傾向。
- 自治体意見においては、「産業」、「観光」、「医療・暮らし」、「防災」の観点から、移動時間の短縮、定時性の確保が重要であるという意見が多かった。



- **青果物輸送、志布志港の利活用の可能性、交流人口増加による農産品の販売促進**の観点から、時間短縮効果が最も大きい案1が良いと思う。(日南)
- 搬送時間の短縮やカーブによる負担軽減が重要であり、高速道路の整備を希望。**水産物の出荷**にあたっては、時間短縮・定時性が重要である。(串間)
- 高速道路がつながることによって、南郷、日南方面の生産者は**時間短縮で農作業の効率化が図られ、コストダウンにもなる**。(志布志)
- 現在は陸の孤島であり、**移動時間の短縮が一番の課題**である。(南郷)
- 宿泊客の8割がビジネス利用なので、**高速道路が出来ると日帰り利用になってしまう懸念**があり、今の道路が便利になる案3が良い。(日南)

- 速達性があれば**暮らしや医療に可能性が広がる**。(日南)
- **時間の短縮が小さくないと高速道路を作る意味はない**。(志布志)
- **目的地までの時間が短縮される**。(南郷)
- **宮崎の大きな病院等に行くためのルート確保**が必要。緊急時に道が悪いと、救える命も落とすことになりかねない。(串間)

- **国道は時間がかかりすぎる**ので早く東九州自動車道が出来たら便利だしバスツアーも増えると思います。(志布志)
- **病院への緊急搬送**時等、高速があれば早く命が救えると思います。(串間)
- あくまでも、**長距離を短時間で移動する手段**として開通してもらいたい。(日南)

【自治体意見】

- ・ **速達性・定時性の確保**が必要。(宮崎県)
- ・ **志布志港と連携した物流の効率化、流通拡大**、さらには**周辺地域の産業の活性化、観光振興**を図る上で、移動時間の短縮、定時性の確保ができること。(鹿児島県)
- ・ **観光や産業、医療・防災**面では、速達性・移動時間の短縮が最も重要。(串間市)

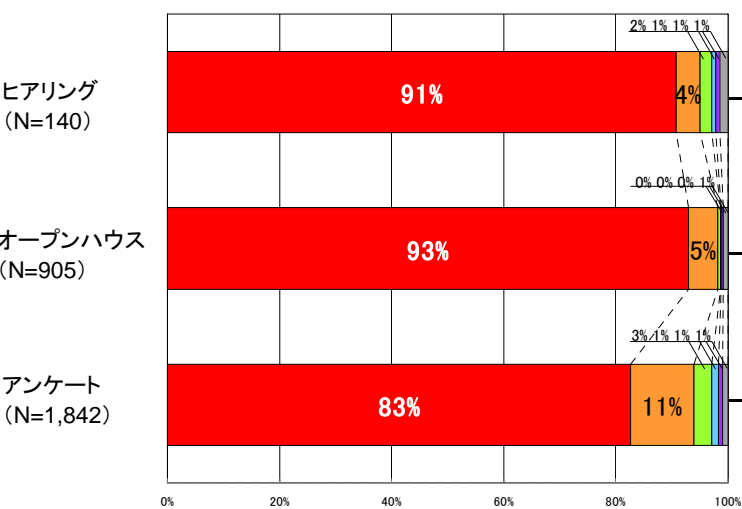
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【②災害発生時に復旧活動のために機能する】

- いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項として重視している傾向。
- 自由意見においては、地震・津波に対する関心が高い傾向にあり、対応を望む声が多い。
- 自治体意見においても、地震・津波災害時の救助活動や物資の輸送、復旧活動のための道路として確実に機能することが重要視されていた。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



- **津波への対策が重要**と考えるのでルート計画にあたっては標高が高い位置になるよう平面的に逃げた箇所がいいと思う。(志布志)
- やはり**道路が2本あることが安心に繋がる**。(南郷)
- **災害時に円滑な走行が可能なルートが一番大切**なため、案1が一番良い。(日南)
- **津波災害等の避難場所としての機能を考えた高さのところに整備**されると良い。(串間)
- **道路の位置は、災害に強い位置で、かつ市街地にも近い、バランスの取れた位置**にして欲しい。(志布志)

- **防災面に於いて全線高速道路があった方がルート確保のため、有効**であると思います。(串間)
- **災害時など孤立してしまい高齢者の方などはやはり不安に思う**と思います。(串間)
- **津波以外にも災害はあります。災害時の緊急ルートの選択肢を増やして**もらいたい。(南郷)
- **津波時等のバイパス**となるよう既設路線とは別に通したほうがいい。(志布志)
- **災害発生(特に地震等にて)海岸線よりは山間部の方が良い**かも知れませんね。(日南)

- **南海トラフの地震発生のおそれがあり、災害復旧や、生命の安全確保等の為にも、早急に高速道路を作ってほしい**。(串間)
- **津波等の災害時に日南IC～志布志IC間に油津・大堂津・南郷・串間など主なところに非常時の乗入口**があったらと思います。(日南)
- **南海トラフ地震の発生は夏井～日南間が危険であり、津波の来ない地域を通る**ことで現220号も活用し早期着工を望む。(志布志)

【自治体意見】

- ・ **大規模地震など災害発生時に救助活動や物資の輸送、復旧活動のための道路**として機能すること。(鹿児島県)
- ・ **災害発生時の避難、救助、周辺地域との連携強化**のためには、全線自動車専用道路で整備をお願いしたい。(串間市)
- ・ **津波・災害等に対する安全性が確保**される事は必須である。(志布志市)

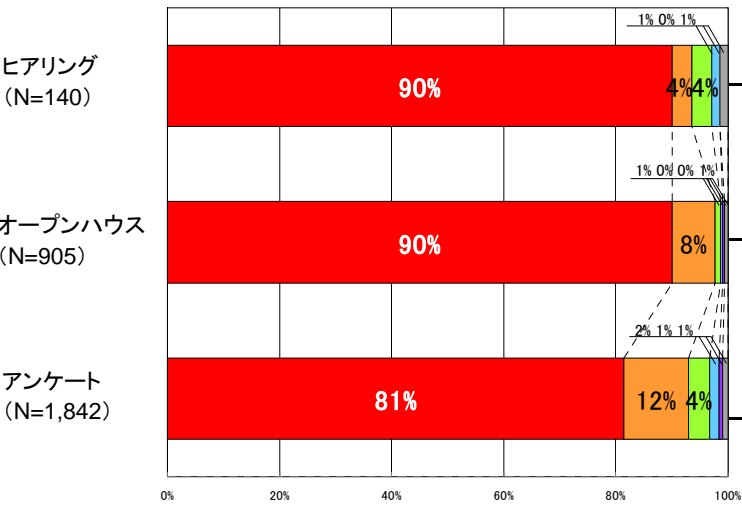
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【③国道220号の代替路として機能すること】

- いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項として重視している傾向。
- 自由意見においては、大災害時の広域的な支援等の観点からも、代替路の機能として高速道路の整備への期待が大きかった。
- 自治体意見においては、災害時の早期復旧や、南海トラフ地震を想定した構造等への考慮について意見があった。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



- **高速道路の整備を希望する。大災害時の他地域からの広域的な援助**を考えてもそうであるし、津波対応の避難用階段の設置も可能となる。(串間)
- 災害時の別ルート線として**高速道路は整備すべき**。(志布志)
- 防災機能の高い国道と高速の併用路線を築き、**安定した交通環境(完全BP)**をつくるべき。(志布志)
- やはり**道路が2本あることが安心**に繋がる。(南郷)
- 災害対応を考えても**二本の道路があることに意味があり**、そういう意味では案①の整備が望まれる。(日南)

- 国道220号や主要県道、市道が寸断された場合の**代替道路としての機能**は持たせるべき。(日南)
- **災害時の緊急ルートの選択肢を増やして**もらいたい。(南郷)
- **津波時等のバイパス**となるよう既設路線とは別に通したほうがいい。(志布志)
- **現況の海岸線は台風、大雨に影響を受けやすく、交通止めになる可能性**が有り、高速道建設においてはその点も考慮が必要である。(串間)

【自治体意見】

- ・ 暫定2車線整備の場合、**代替路機能確保**や**早期復旧を考慮**した付加車線設置が必要である。(宮崎県)
- ・ 道路構造については、**南海トラフ巨大地震を想定した計画高、盛土構造、避難階段等の設置を考慮**願いたい。(宮崎県)

- 南海トラフ地震の発生は夏井～日南間が危険で、**津波の来ない地域を通る**ことで220号も活用し早期着工を望む。(志布志)
- **代替路として機能**する必要がある。(日南)
- **代替路として充分機能**できるよう早急に実現して欲しい。(串間)
- **災害発生時に対応できる高速道路**。安心安全面に対応できるような道路。(志布志)

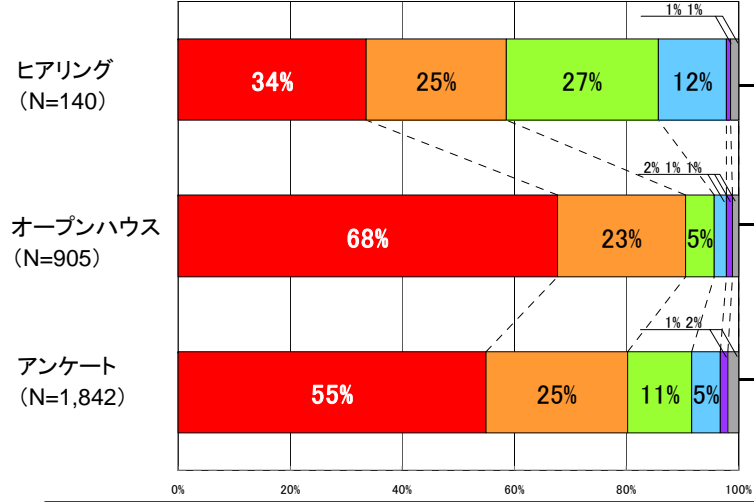
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■属性別に見た回答の傾向 【④沿道施設・集落への連絡性がよい】

- ヒアリング(団体・企業)においては、オープンハウスやアンケートによる住民への意見聴取に比べ、あまり配慮しなくてよいとする傾向にあった。
- 自由意見においては、現道沿線の集落の衰退への懸念について意見があった一方で、現道沿線施設・集落への連絡性がよいことによるデメリット(交通事故の発生)について指摘する意見もあった。
- 自治体意見においては、景観資源の活用や、工業団地や医療機関等の主要な施設への接続について重要視する意見があった。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



■ この地域は、高速道路よりも既存ストックを活用して沿線地域が便利になるような道路整備をすべきと思う。(日南)
 ■ 一般道の交通量が減少すると商売に与える影響も大きい。(南郷)
 ■ 色々な場所から出入りできることは、交通事故の発生に繋がる。(日南)

■ 高速道は普段の生活では使わない(沿線施設、集落等は連絡性はなくてよい)。(串間)

■ 新しい直通道路によってこれまでの集落等が衰退していく事が生じるのでは?と思う。生活道路と直結して。(志布志)
 ■ 計画区間が40kmであるため細かい域内連絡サービスは必要ない。(志布志)

【自治体意見】
 ・優れた景観資源をできるだけ活用する観点から、走行性が高く風光明媚な海岸線を有する現道区間を活用すること。(鹿児島県)
 ・工業団地、医療機関等主要な施設に接続が容易なルート選定が重要と思っている。(串間市)

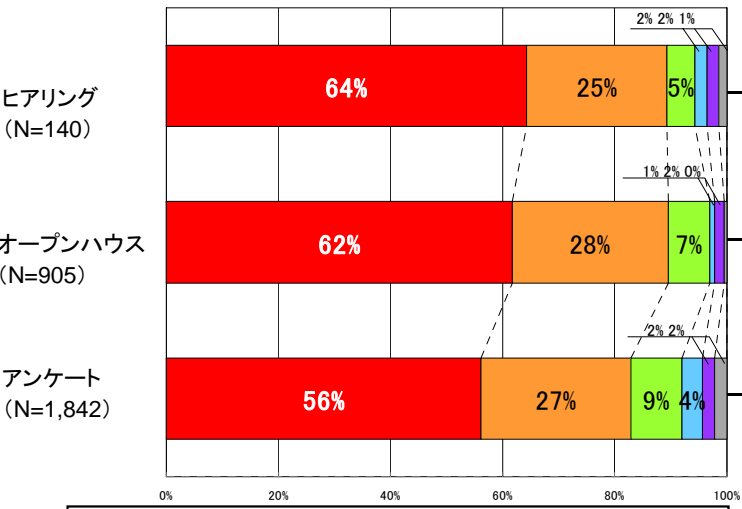
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■属性別に見た回答の傾向 【⑤生活環境への影響が少ない】

■いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項としておおむね重視している傾向。
 ■自由意見においては、現道を車両が走行することに対する交通安全上の問題や騒音の発生など、国道沿線への影響を危惧する声が多かった。なお、配慮すべきとしているが、道路整備による影響が少なからずあってもやむを得ないとする意見もあった。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



【自治体意見】
 ・特になし

- 国道沿線には小学校等も立地しており、現道活用は多くの車が早いスピードで走ることになり安全上に問題。(日南)
- 現道拡幅案では、騒音の問題等が発生と思う。(串間)
- 工事期間中の事を考えても案3がよいとは思えず、安かろう悪かろうでは意味が無いため、後世の人によい物を残すためにも整備するのであれば案1だと思う。(南郷)
- 案1が家屋立ち退きなどの影響が少なく、早く進める上で良い。(串間)
- どのような道路を整備するにも用地買収・移転は生じるものであり、やむを得ないものであると思う。(南郷)
- 家のそばの道路を車が走らなくなるだろうと思う。家への被害がなくなるだろうと思う。(志布志)
- 一部現道活用区間は急カーブが多いことから安全性・時短性に問題がある。(串間)
- 多少騒音とかはしょうがないと思う。(串間)
- 住宅地はなるべく避けるべきである。(志布志)
- 強く生活環境、自然環境の調和を望みます。(志布志)
- 公道を作る為に自然環境や生活環境に少なからず、悪影響があってもやむを得ないと考えます。(日南)

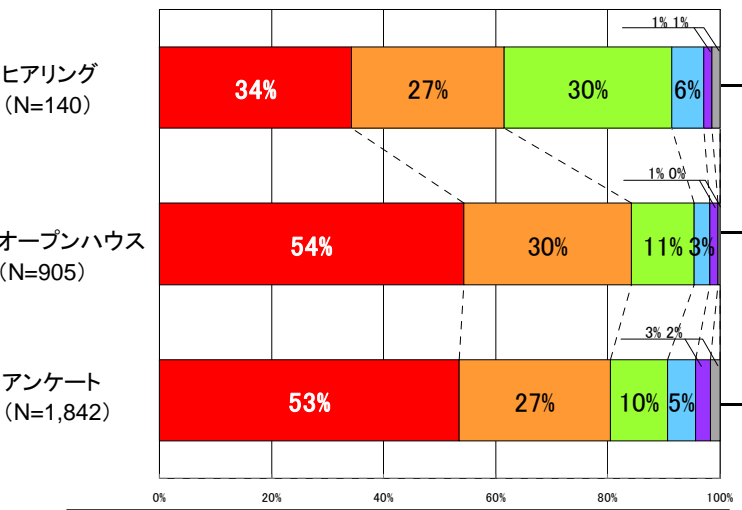
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【⑥自然環境への影響が少ない】

- ヒアリング(団体・企業)においては、オープンハウスやアンケートによる住民への意見聴取に比べ、あまり配慮しなくてよいとする傾向にあった。
- 自由意見においては、自然環境への影響に配慮した整備を期待する意見が多かった一方、高速道路の整備にあたっては、ある程度の影響についてやむを得ないという意見もあった。また、景観性に優れた道路の整備を期待する声もあった。
- 自治体意見においては、優れた景観資源をできるだけ活用することについて意見があった。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



- トンネルを多くして自然環境への影響を少なく。(志布志)
- このあたりの山は人工林ばかりなので、自然環境への影響はそう考えなくても良いのではないか。(串間)
- 自然環境への影響に十分に配慮しながら、全線バイパス整備が望ましい。(日南)
- 当該地域にとって、高速道路は地域が生き残る為の最低限必要なツールであるため、自然環境への一定程度的影響は仕方が無い。(日南)
- なるべく景観が良い高速道路となるように配慮して欲しい。(串間)

- 自然環境への影響が少ないことを第一に考えてほしい。(日南)
- 自然環境など問題点はありますが、医療面では早く進めてほしいと思います。(串間)
- 自然環境への影響については、道路を造れば多少は自然の影響はあるが、山側に行き過ぎるルートでなければ影響を小さくでき、人命救助とのバランスかと思う。(串間)

- できるだけ自然環境を壊さない形で整備してほしい。そしてこれにより、もっともっと南九州が活性化すればいいなと思います。(串間)
- 強く生活環境、自然環境の調和を望みます。(志布志)
- 自然景観を損なわないこと。(日南)
- 理想としては安くて環境に優しい道。(日南)
- 公道を作る為に自然環境や生活環境に少なからず、悪影響があってもやむを得ないと考えます。(日南)

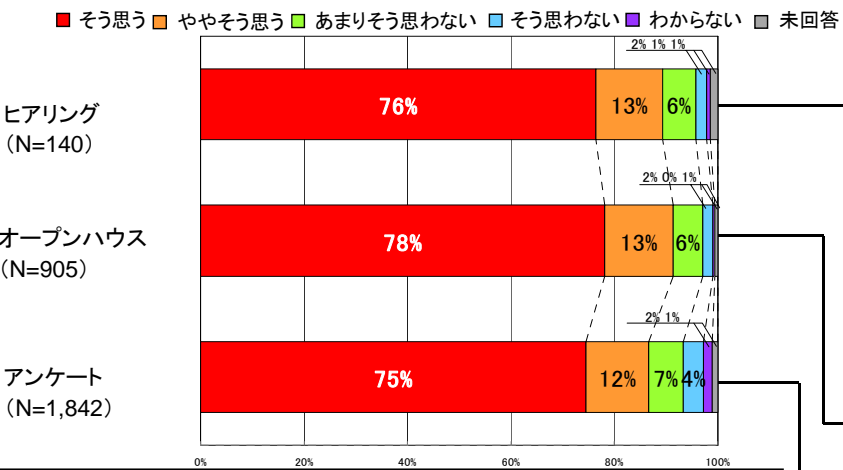
【自治体意見】
 ・優れた景観資源をできるだけ活用する観点から、走行性が高く風光明媚な海岸線を有する現道区間を活用すること。
 (鹿児島県)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■属性別に見た回答の傾向 【⑦早く開通する】

■いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項としておおむね重視している傾向。
 ■自由意見においては、全線バイパスによる整備を前提とした早期整備を望む声が多かった。
 ■自治体意見においては、早期事業化・完成を望む意見が多かった。



■ **早く開通することが地域にとってはとても大切**である。(日南)
 ■ **早期の開通を望むが、決して案②を望む訳ではなく、案①の全線BP案を希望**する。(南郷)
 ■ 整備費用が安くても、代替機能が無く遅い車が混在する案3では整備する意味がなく、**一番良いのは案1で早期に開通する事**である。(串間)
 ■ **できるだけ早く開通してほしい**。(志布志)
 ■ **早く開通するよりも、しっかりと機能する全線バイパス整備であることが大切**である。(串間)

■ 県南の防災、医療、産業が弱い。**早急に自動車道の実行にかかる事が必要**。(日南)
 ■ 日南は地形上陸の孤島と同じ。**早期に開通する事を願っています**。(日南)
 ■ 災害発生のことを考え**早急に整備**してほしい。(志布志)
 ■ **時間はかかってもよいが、全線BP案で進めてほしい**。(串間)
 ■ 多少の時間とコストがかかっても**将来に向け、最良のものを整備してほしい**。(串間)

■ 東九州自動車道としての役割をしっかりと果たせるよう、**時間・費用はしっかり使ってほしい**。(串間)
 ■ **早く開通**してほしい。220号が通行止になるといろいろな事で不便である。(志布志)
 ■ 産業振興、観光面だけでなく津波等の大規模災害への対策として**早急な高速道路の整備が必要**だとおもいます。(志布志)
 ■ 代替路として機能する必要があるので、案③は困ります。**案①を早期実現**してください。(日南)
 ■ **案①を要望。早期の整備着工を望みます**。完成時、自分は生きていられなくても、子供、孫の時代に完成することで串間市の活性化を夢見しています。(串間)

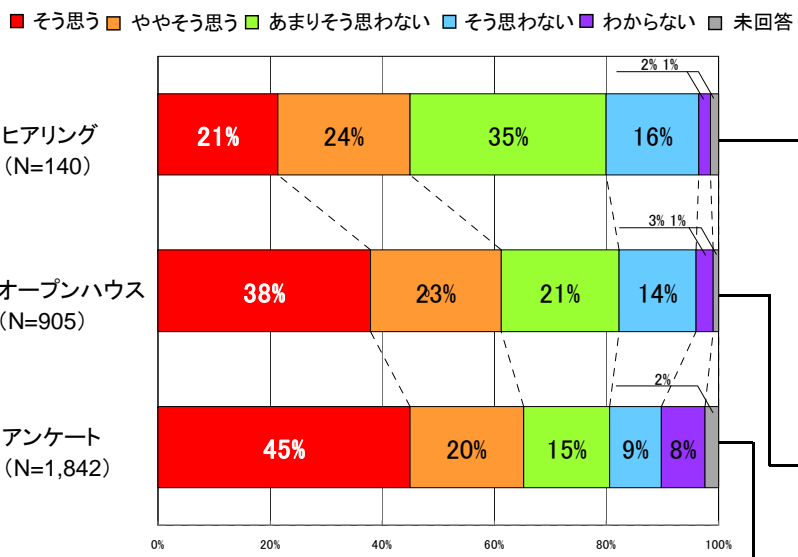
【自治体意見】
 ・ **早期事業化、早期完成**をお願いしたい。(宮崎県)
 ・ 限られた予算の中で、**ネットワークの早期構築**を図る。(鹿児島県)
 ・ **1年でも早く事業着手**をお願いしたい。(日南市)
 ・ **早期事業化**となるよう手続きをお願いしたい。(串間市)
 ・ **整備スピードが第一優先**であり、そのためには現道活用もやむを得ないと認識しており、一部現道活用案での計画をお願いしたい。アセス等に時間を要することなく、**一番早く解決する事(全線開通)**を期待している。計画にあたっては、津波災害に対する安全性が確保されることは必須である。(志布志市)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 ルート帯案に関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【⑧整備費用が安い】

- いずれの聴取方法においても、他の設問に比してあまり配慮しなくてよいとする傾向であり、特にヒアリング(団体・企業)においては、あまりそう思わないとの回答が最も多かった。
- 自由意見では、いずれの聴取方法においても、整備費用よりもしっかりとした機能を有する案①による整備を望む声が多かった。
- 自治体意見においては、必要な機能・安全性を確保した上で、整備費用についても考慮すべきとの意見があった。



- 時間短縮効果や災害時の対応、および費用を考えると、案②が最もバランスが良い。案①に越したことはないが、案②とした方が実現に近づけるのでは。(日南)
- 高速道路の建設はコストばかりではなく、災害等から全線新設が良い。(志布志)
- 後世の為にもしっかりと道路を作るべきであり、費用が掛かるのは仕方ない。(日南)
- 安かろう悪かろうでは意味が無いため、後世の人により物を残すためにも整備するのであれば案①だと思う。(南郷)
- 後々の事を考えると案③のように安ければ良いとは思えず、早く開通するよりも、しっかりと機能する道路であることが大切である。(串間)
- 費用をかけない。(日南)
- 安ければ早く整備が可能。(志布志)
- お金はかからない方がいいけれど、220号線がたびたび通行止めになることを考えると別ルートで作ってほしい。(串間)
- 費用が多くかかったとしても、全線バイパスの方が結果的によりよい道路として機能すると思います。(串間)
- どの案にしても大金がかかるので、作ってから使えないではもったいない。できた時の使い易さを考えて、多少金額が高くなっても整備して欲しいです。(串間)
- 早期に開通するのを願うが費用対効果が一番心配である。(日南)
- 整備のための費用を安くしてほしい。(串間)
- 低コストで自然環境にやさしく地域と密着した道路づくりをしてほしい。(志布志)
- 整備費用より経済効果が多くないと高速道路を作る意味がないのか？人の命は都市も地方も同じです。(串間)
- 費用や期間が多少かかっても、納得のいく道路であればベストです。(日南)

【自治体意見】

- ・ 必要な機能・安全性を確保したうえで、より経済的な費用となるよう願いたい。(宮崎県)
- ・ 限られた予算の中で、ネットワークの早期構築を図る。(鹿児島県)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-1. 意見聴取の結果 自治体への意見聴取結果(再掲)

■自治体への意見聴取結果

<宮崎県>

- ・速達性・定時性の確保が必要であり、暫定2車線整備の場合、一定程度の付加車線の確保が必要である。
- ・高速道路が被災する可能性を考慮し、暫定2車線整備の場合、代替路機能確保や早期復旧を考慮した付加車線設置が必要である。
- ・都城志布志道路、国道220号、国道448号との連絡性に配慮願いたい。
- ・早期事業化、早期完成をお願いしたい。
- ・整備費用については、必要な機能・安全性を確保したうえで、より経済的な費用となるようお願いしたい。
- ・道路構造については、南海トラフ巨大地震を想定した計画高、盛土構造、避難階段等の設置を考慮願いたい。
- ・②案(一部現道活用案)については、現道活用部には宿泊施設・レジャー施設があるが、自動車交通の高速性・円滑性・安全性を確保する観点からその部分はバイパスによる対応とし、これら施設の出入り交通とは完全に分離すべきである。

<鹿児島県>

- ・志布志港と連携した物流の効率化、流通拡大、さらには周辺地域の産業の活性化、観光振興を図る上で、移動時間の短縮、定時性の確保ができること。
- ・限られた予算の中で、ネットワークの早期構築を図るとともに、優れた景観資源をできるだけ活用する観点から、走行性が高く風光明媚な海岸線を有する現道区間を活用すること。
- ・大規模地震など災害発生時に救助活動や物資の輸送、復旧活動のための道路として機能すること。

<日南市>

- ・ルート帯案については、全線パイパス案をお願いしたい。自動車専用道路のネットワークを全線つなぐことが重要である。
- ・付加車線の検討を事業化段階で計画してほしい。
- ・整備手法に捉われないことなく、1年でも早く事業着手をお願いしたい。長期的な地域づくりを見据える中では全線を整備して欲しい。

<串間市>

- ・ルート帯案については、鹿児島方面や志布志港との連携強化の為に、全線自動車専用道路で整備をお願いしたい。
- ・災害発生等を考慮した時に、避難、救助、周辺地域との連携強化を図るためには、全線自動車専用道路でなくては効果が発揮できないと判断している。
- ・観光や産業、医療・防災面では、速達性・移動時間の短縮が最も重要だと考えている。
- ・当市の地域活性化や、経済浮揚には高速道路は欠かせないものであり、工業団地、医療機関等主要な施設に接続が容易なルート選定が重要と思っている。
- ・所用の手続きはしっかりと実施する必要があるが、整備手法にこだわらず早期事業化となるよう手続きをお願いしたい。

<志布志市>

- ・ルート帯案については、整備スピードが第一優先であり、そのためには現道活用もやむを得ないと認識しており、一部現道活用案での計画をお願いしたい。アセス等に時間を要することなく、一番早く解決する事(全線開通)を期待している。
- ・当然の事ながら計画にあたっては、津波・災害等に対する安全性が確保される事は必須である。

3. 第2回意見聴取の結果

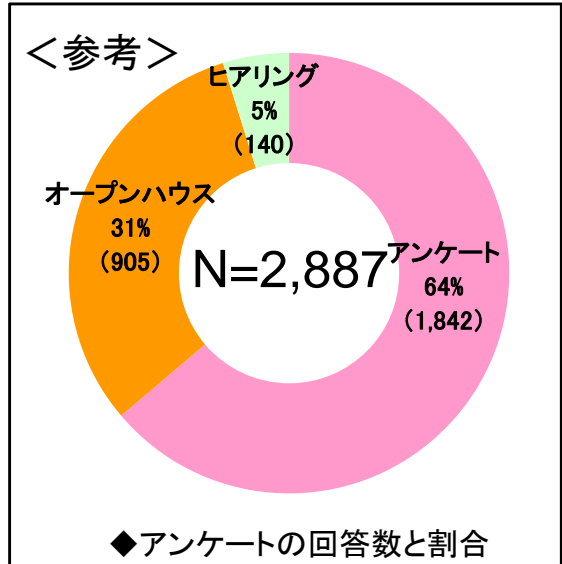
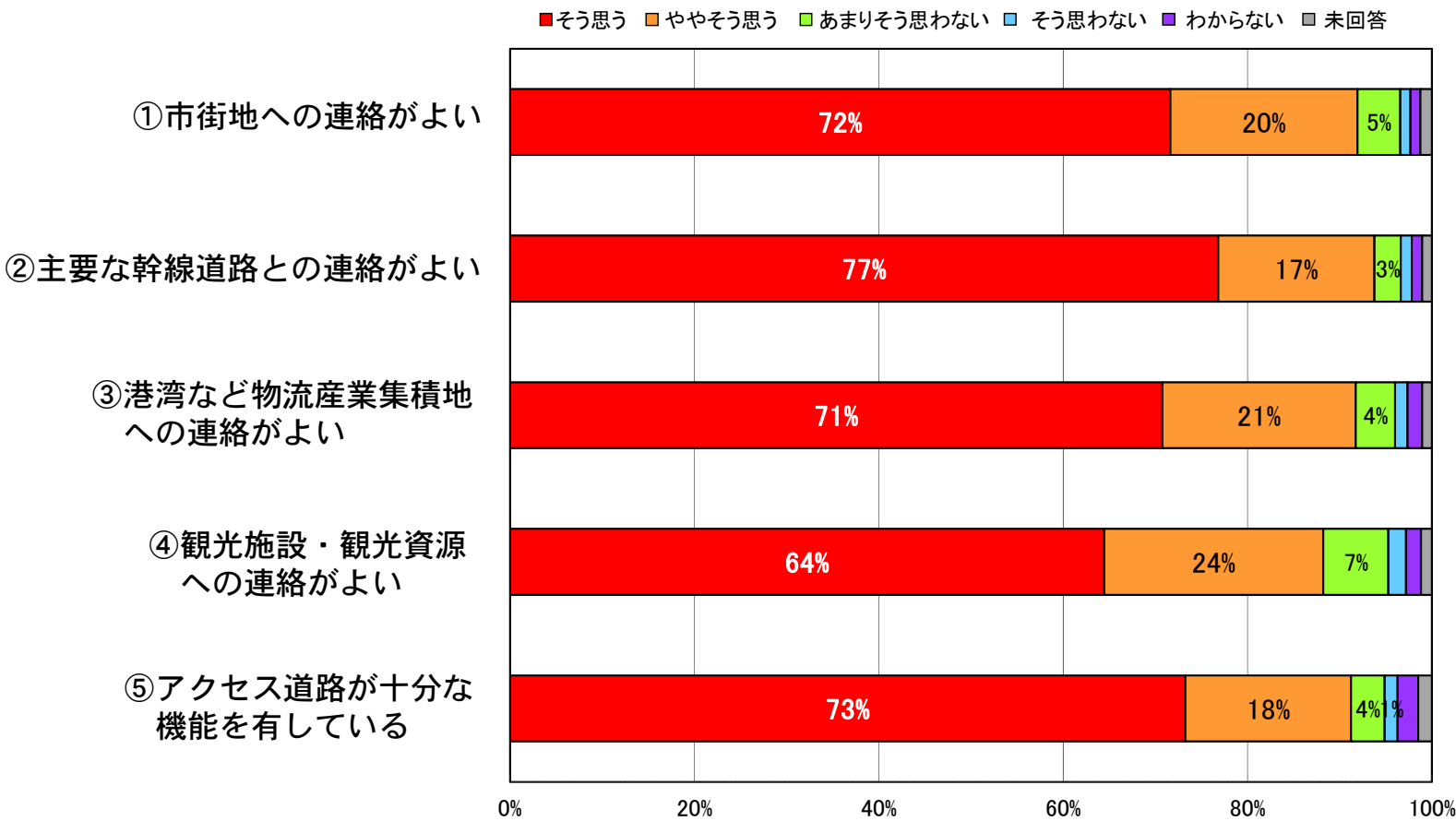
(2) インターチェンジに関すること

3-2. 意見聴取の結果 インターチェンジに関すること

■ インターチェンジの設置を検討する際に、配慮すべきと思う事項5項目について、「そう思う」、「ややそう思う」、「あまりそう思わない」、「そう思わない」、「わからない」の5段階で回答。

- 新設道路と施設間の連絡性に関して、いずれも約9割の意見が配慮すべきとしていた。
- アクセス道路の機能性に関して、約9割が配慮すべき事項とした回答が多かった。

質問：インターチェンジの設置を検討する際、どのようなことに配慮すべきと思いますか？

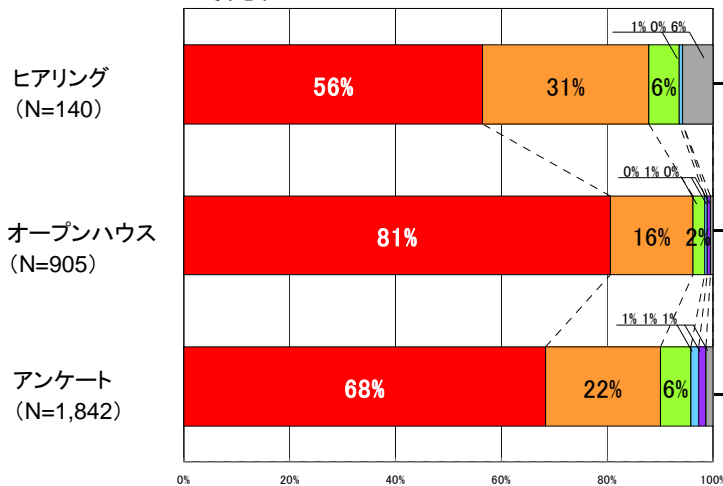


3-2. 意見聴取の結果 インターチェンジに関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【①市街地への連絡が良い】

- いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項として重視する傾向にある。
- 自由意見においては、産業・医療・暮らしの観点から、沿線各市街地や県立日南病院・串間市民病院等の医療機関への連絡性について配慮すべきという意見があった。一方、インターチェンジが街中に近すぎた場合、大型車走行による安全面を危惧する意見もあった。
- 自治体意見においては、市街地や集落との連絡性強化について考慮すべきとの意見が多い。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



- **南郷、串間に1つずつはICが必要だろう。市街地に近くて使いやすい場所**が望ましい。(日南)
- **市街地へのアクセス**は重要。(志布志)
- 災害時の避難のことなどを考えると、命の道として機能するためには**串間市にICが必要だ**と考える。(串間)
- 油津港や**県立日南病院へアクセス**しやすいところにもインターが欲しい。(日南)
- **街中に近すぎるとインター出入りの大型車が街中を走行するなど、安全面などで問題**がある。(日南)

- **日南市の中心市街地、油津近辺**にインターチェンジが必要。(日南)
- **主要都市**への時間短縮、インターチェンジを**串間市の中心部**に設置してほしい。(串間)
- ICは**病院、市街地などを加味して検討**して欲しい。(串間)
- **市街地でのICの設置は農地、宅地等をつぶす事になる**のであまり近くならないよう。(串間)

- **最優先で市民病院から近くにインターチェンジを設けてほしい**です。(串間)
- 建設整備の条件について、インターチェンジは**市街地へのアクセス**が良いこと、宮崎市、鹿児島市への移動時間が短縮されることです。(串間)
- **何も市街地の近くまで高速をもってこなくても10kmはなれたところ**でつないでいいと思う。(志布志)

【自治体意見】

- ・ 主要な幹線道路や港湾、**集落との連絡性**が良いこと。(鹿児島県)
- ・ 油津地区の再開発との連携、同地区の災害時の避難路、**旧日南市と旧南郷町との地域間連携の強化**。(日南市)
- ・ **市街地近郊**、漁港、農作物の集積場、工業団地、観光等を考慮し配置をお願いしたい。(串間市)

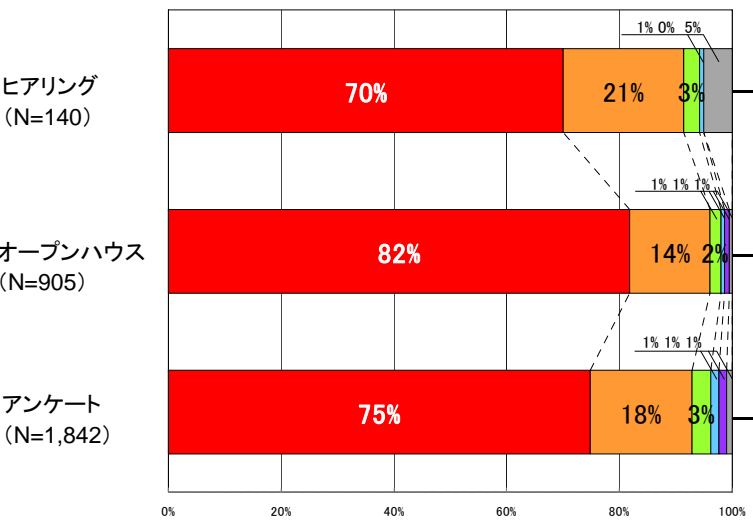
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-2. 意見聴取の結果 インターチェンジに関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【②主要な幹線道路との連絡性が良い】

■ いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項として重視する傾向にある。
 ■ 自由意見においては、国道220号等の幹線道路へのアクセス性に対し期待される声が多い。
 ■ 自治体意見においては、都城志布志道路、国道220号、国道448号等の主要な幹線道路との連絡性について重視する意見であった。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



■ **国道220号等の幹線道路**にICが整備されれば、港からの利用にも便利。(南郷)
 ■ 市街地にICを設置する事で、多くの利用者が見込めるのではないかと。**幹線道路**へのIC設置も同様である。(日南)
 ■ 大東や高松あたりで**国道220号から利用可能な位置**が産業面からは良い。(串間)
 ■ **幹線道路**へのIC設置が重要だと考えており、国道と交差する位置が良いのではないかと。(串間)

■ **高速道路と国道220号線を結ぶ道路**が何ヶ所かできると日南海岸沿いで生活している人は便利になると思います。(日南)
 ■ 出来るだけ**主要な道路の近く**に作ってほしい。(串間)
 ■ **幹線道路で市街地に近いところ**にICができると良いと思う。(串間)

■ **中山間地域活性化を期待**し県道アクセス箇所を増やして欲しい。(志布志)

【自治体意見】
 ・ **都城志布志道路、国道220号、国道448号**との連絡性に配慮願いたい。(宮崎県)
 ・ **主要な幹線道路**や港湾、集落との連絡性が良いこと。(鹿児島県)

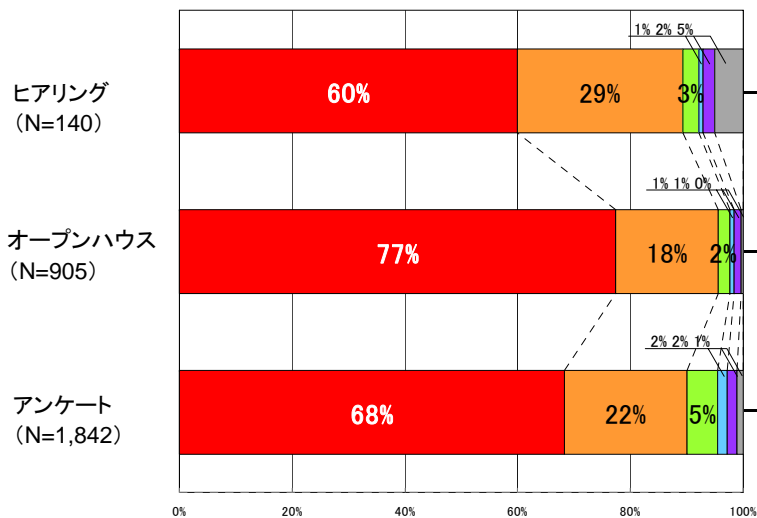
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-2. 意見聴取の結果 インターチェンジに関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【③港湾など物流産業集積地への連絡性が良い】

- いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項として重視する傾向にある。
- 自由意見においては、物流産業集積地として油津港や甘藷等の出荷地(野菜選果場)、家畜市場、将来的な企業立地への考慮等について配慮すべきという意見があった。なお、物流円滑化に伴う現道の安全性低下を危惧する声もあった。
- 自治体意見においては、主要な港湾や周辺企業(王子製紙)、漁港や農作物集積場等の産業集積地へのアクセス性を望む意見があった。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



- 芋の出荷を考慮して大東地区の国道220号にあると便利である。(串間)
- ICは物流拠点への連絡性が最も重要である。(志布志)
- 物流・産業を重視してIC位置の選定を行って頂きたい。(日南)
- 串間市は南北に長いので、中間地点の北方あたりにICがあれば良いのではないかと。工業団地にも近く、住宅等も少ない。(串間)
- 港の近くにICを設置しようとする、迂回して延長が長くなる。(南郷)

- 油津港との物流も重要。(日南)
- 漁業でトラック輸送を利用するので、南郷にもインターを作ってもらって少しでも経費の節約ができるようにしたい！(南郷)
- インターは住宅が集まっている所にほど良く近い所が良いと思う(産業を中心に組み立てていただきたい)(串間)
- 物流等の連絡性が良くなるとトラックなどが増えて危険です。(日南)

- 将来的に企業立地、誘致を視野に串間市内へのインターチェンジの設置を是非お願いします。(串間)
- 人命救助・物流に重きを置いて、インターを作りたいです。(日南)
- 志布志は港町なのでやはり港湾からのアクセスがいろんな意味で活気につながり市全体の向上につながると思います。(志布志)
- 日南串間の家畜市場がある大東、日本有数の甘藷、南九州でも大きくなって来た施設キンカン選果場が整っています。(串間)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

【自治体意見】

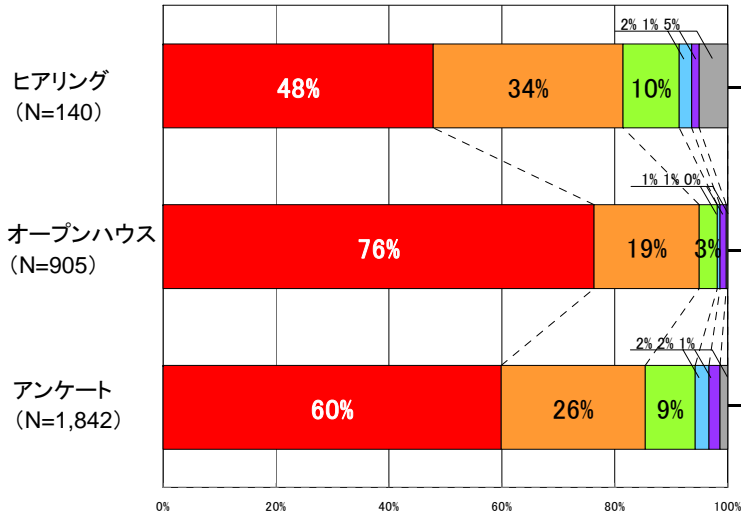
- ・ 主要な幹線道路や港湾、集落との連絡性が良いこと。(鹿児島県)
- ・ 王子製紙や油津港へのアクセス性を考慮。水産業が盛んな南郷地区へのアクセス強化。(日南市)
- ・ 市街地近郊、漁港、農作物の集積場、工業団地、観光等を考慮し配置をお願いしたい。(串間市)

3-2. 意見聴取の結果 インターチェンジに関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【④観光施設・観光資源への連絡性が良い】

- いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項として重視する傾向にある。
- 自由意見においては、都井岬、いるかランド、ダグリ岬等が具体例として挙げられており、地域の観光資源へのアクセス性を重視する意見があった。
- 自治体意見においては、道の駅なんごう、都井岬、幸島等の観光資源が具体例として挙げられており、観光施設・観光資源への連絡性について重視する意見があった。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答



- やはり観光地へのアクセス重視をお願いしたい。ICからの距離が長いと、地域外からの観光客は行く気を無くすものである。(串間)
- インターの位置を考える上で飫肥・都井岬・目井津・いるかランドを重要視してほしい。(志布志)
- 観光客の周遊を考えると、南郷にもICが必要だと考える。(日南)
- 南郷⇒都井⇒串間といった循環系の観光交通を大切にすべきである。(南郷)
- 大隅半島と宮崎方面の交通は増えると思うが、ダグリ岬周辺の観光が通過点になる懸念があり、夏井辺りにICが必要ではないかと思う。(志布志)
- 地域の観光振興を考えると、観光施設のすぐそばより一定程度離れていたほうが良い。(串間)

- 都井岬を利用出来、30分以内の観光が出来るようなアクセス道路、路線決定を希望。(串間)
- インターは観光地に近い南郷近くがいいと思う。(串間)

- 観光資源への効果を十分期待したい。(志布志)
- 観光を活かした地域づくりを推進したい。(串間)

【自治体意見】

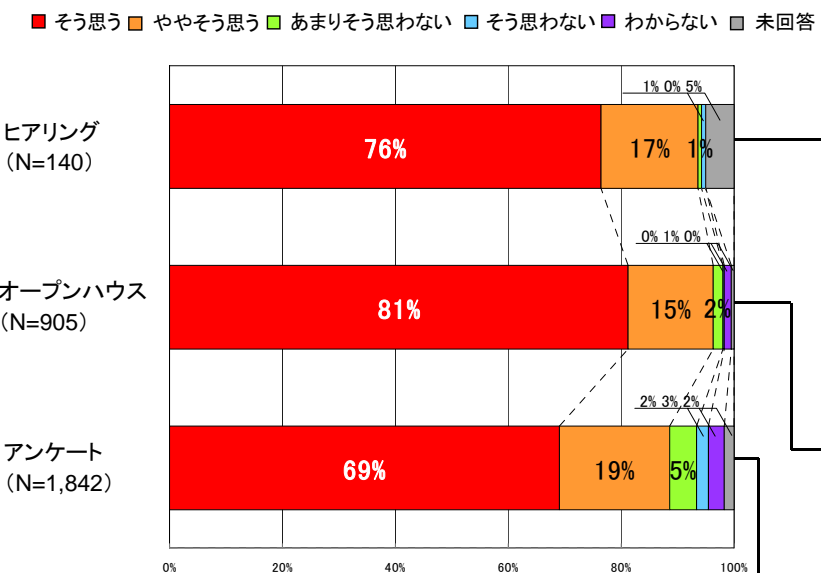
- ・観光施設・観光資源への連絡性が良いこと。(鹿児島県)
- ・道の駅南郷や都井岬への観光ルートである国道448号へのアクセスの強化の為に配置をお願いしたい。(日南市)
- ・幸島・都井岬などの観光地へのアクセス性を考慮し設置をお願いしたい。(串間市)

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-2. 意見聴取の結果 インターチェンジに関すること

■ 属性別に見た回答の傾向 【⑤アクセス道路が十分な機能を有していること】

■ いずれの聴取方法においても、配慮すべき事項として重視する傾向にある。
 ■ 自由意見では、アクセス道路の機能性について十分な機能を有するアクセス道路が必要であることが指摘されるとともに、市街地へ大型車が流入することによる事故や交通混雑の回避についても考慮すべきという意見があった。



■ 大型車の出入りを考えると、事故等の危険性を回避する為にも安全性を確保されたアクセス道路が必要。 (串間)
 ■ なるべく交通混雑を避ける為にも、市街地からある程度はなれたところで幹線道と連絡し易いところにインターを整備すべきである。 (日南)
 ■ 大型車による運搬走行を考えると、主要な幹線道路から乗りやすいアクセス道路が十分な機能を持つ位置がよい。 (串間)
 ■ インターアクセス道路については、大型車の量等を勘案して舗装をしっかりとするなど、強靱な構造にすべき。 (志布志)

■ 救急を受け入れている串間市民病院から重症の患者を高次の病院に搬送する時、なるべく近くから高速道路にアクセスできるようにしてほしいと思います。 (串間)
 ■ アクセス道路の整備も十分に行ってほしい。 (串間)

■ ICへの出入りが便利であれば良い(渋滞などがあると不便だと感じる)。 (日南)
 ■ アクセスが良くないと高速道路を使う方が少なくなる。 (日南)
 ■ インターチェンジ迄の地方道が思う様に走行出来ないと高速道の意味がない。 (串間)

【自治体意見】
なし

■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない ■ わからない ■ 未回答

3-2. 意見聴取の結果 自治体への意見聴取結果(再掲)

■自治体への意見聴取結果

<宮崎県>

- ・日南、南郷、串間のいずれも主要施設は市街地に多いことから、両市の意見を踏まえて検討をお願いしたい。
- ・アクセス道路については、車両を限定しない構造をお願いしたい。
- ・インターチェンジ及びジャンクションの形式は、利用者が分かりやすいものが望ましい。
- ・もしも、②案(一部現道活用案)を具体化するとしても現道活用部にある宿泊施設・レジャー施設からの出入り交通は完全分離できるようインターチェンジの箇所選定においても適切な対応が必要。
- ・「道の駅」の設置も含め休憩施設やガソリンスタンドを考慮したルート選定やインターチェンジの設置をお願いしたい。

<鹿児島県>

- ・主要な幹線道路や港湾、集落との連絡性が良いこと。
- ・観光施設・観光資源への連絡性が良いこと。

<日南市>

- ・インターチェンジについては、日南市内の平野地区(油津)と南郷地区をお願いしたい。
- (1)平野地区：油津地区の再開発との連携、同地区の災害時の避難路、王子製紙や県立日南病院並びに油津港へのアクセス性を考慮し配置をお願いしたい。
- (2)南郷地区：旧日南市と旧南郷町との地域間連携の強化を図ると共に、南郷地区で盛んな水産業等への物流拠点としてや、道の駅南郷や都井岬への観光ルートである国道448号へのアクセスの強化の為に配置をお願いしたい。

<串間市>

- ・インターチェンジについては、市街地近郊、漁港、農作物の集積場、工業団地、観光等を考慮し配置をお願いしたい。
- ・南郷地区：国道448号沿線の集落や幸島・都井岬などの観光地へのアクセス性を考慮し設置をお願いしたい。
- ・串間市内：大東の甘藷の集積所や市街地から宮崎方面のアクセスを考慮した北方地区の辺りや、救急医療施設や漁港のアクセスを考慮した位置をお願いしたい。

<志布志市>

- ・インターチェンジについては、志布志の場合は既に志布志ICが予定されており、計画通りに進めて貰えば特段の意見は無い。

4. 対応方針(案)の検討

4-1. 対応方針(案)の検討<複数案の比較>



4-2. 対応方針(案)の検討<複数案の比較評価>

・地域住民、企業・団体への意見聴取の結果、「案①全線BP案」が最も優位である。

設問内容	回答*1	評価の項目		案①全線BP案	案②BP+一部現道活用品	案③現道改良案	
		ルートの概要		全線を別線とした短絡案 80km/hで走行できる自動車専用道路	一部現道を活用し、より早期に整備の実現を図る案 80km/hで走行できる自動車専用道路 (設計速度60km/hの一般道約7km)	全線において既存の現道を改良し活用する案 設計速度60km/hの一般道	
目的地まで速くスムーズに走ることができること	94% 4%	目的地までの移動は?	産業	都市間の連絡速度 (日南市～志布志市)	78km/h	71km/h	47km/h
			医療暮らし	宮崎都市圏への移動時間 (串間市～宮崎大学医学部付属病院)	109分→52分 (57分短縮)	109分→52分 (57分短縮)	109分→70分 (約39分短縮)
			観光	周遊時間 (鹿児島中央駅～日南)	2時間40分→1時間57分 (43分短縮)	2時間40分→2時間1分 (39分短縮)	2時間40分→2時間32分 (約8分短縮)
災害発生時に救助活動や物資の輸送、復旧活動のための道路として機能すること	95% 3%	災害の時は?	防災	津波による浸水	平面及び高さにより回避	平面及び高さにより回避 〔海岸沿いの現道区間は、災害発生時の復旧活動に対し確実な機能を果たせない可能性がある。〕	高さにより回避
国道220号が通行止めとなった際に、代替路として機能すること	95% 4%			代替路機能	全線別線により代替路として機能	現道活用区間以外は代替路として機能	代替路として機能しない
沿線施設・集落等への連絡性がよいこと	83% 15%	沿道の利用は? 〔集落からのアクセス性は?〕	沿道の土地利用 〔接続道路の制約〕	自動車専用道路であるため利用できない 〔インターチェンジからの利用となり、アクセスに一定の制約を受ける。〕	現道活用区間については利用できる 〔自動車専用道路区間については、インターチェンジからの利用となり、アクセスに一定の制約を受ける。〕	利用できる 〔基本的に全ての接続道路からアクセス可能。〕	
生活環境への影響が少ないこと	85% 11%	生活環境への影響は?	移転が必要となる家屋などの数	別線整備のため少ない	別線整備のため少ない 〔現道活用区間は、沿道土地利用が少ない。〕	沿道家屋への影響が大きい	
自然環境への影響が少ないこと	81% 15%	自然環境への影響は?	土地を新たに改変する量	全線新設のため最も大きい*2	全線BP案より少ない*2	現道改良のため少ない*2	
早く開通すること	88% 9%	開通時期は?	整備効果の発現	一定の期間を要する	現道の改良を順次行うため全線BP案よりも早期に発現可能	段階的に供用することが可能 ただし、支障となる家屋が最も多いため用地買収等に関わる不確定要素が多い	
整備費用が安いこと	63% 29%	整備費用は?	建設に要す費用	約1,050～1,100億円	約1,000～1,050億円	約850～900億円	

*1: 回答の欄は、上段: 地域住民等への意見聴取において配慮すべき事項とした意見の割合
下段: 地域住民等への意見聴取において特に配慮すべき事項ではないとした意見の割合
*2: 環境への影響が小さくなるよう、十分な調査と保全措置を講じる。

凡例

■ 地域住民等への意見聴取において配慮すべき事項とした意見の割合が9割以上
□ 他の案に比較し優位

4-3. 対応方針(案)の検討

【ルートの方考え方】

・津波等の災害発生時に確実に機能するとともに、目的地まで速くスムーズな移動が可能となる計画。

【インターチェンジ配置の考え方】

・災害時の復旧活動の円滑性、市街地、主要な幹線道路、物流拠点・産業集積地、観光資源へのアクセス性等を考慮した計画。



5. 自治体への意見照会

5. 自治体への意見照会〔対応方針(案)に対する自治体意見〕

◆意見照会の回答（要旨）


自治体名	意見
宮崎県	<ul style="list-style-type: none">東九州自動車道(日南～志布志)における九州地方整備局としての対応方針(素案)に同意します。南海トラフ巨大地震への備えとしてミッシングリンクの早期解消を図る上でも、東九州自動車道で唯一事業化されていない当該区間の1日でも早い事業化について特段の配慮をお願いします。
鹿児島県	<ul style="list-style-type: none">「東九州自動車道(日南～志布志)」における対応方針については、「案①全線バイパス案」で進めることに同意します。志布志港をはじめ本県大隅地域から、宮崎県や北部九州への物流の効率化や流通の拡大による周辺地域の産業の活性化、さらには観光振興の促進を図る上で、本自動車道のミッシングリンクの解消は不可欠であり、また南海トラフ地震など巨大津波発生時における防災機能確保の面においても、大きな役割を担うことが期待されているところであります。本区間の早期事業化が図られますよう特段の御配慮をお願いいたします。事業の実施に当たりましては、周辺環境への影響に十分配慮いただくとともに、コスト縮減にも努めていただくよう併せてお願いいたします。

5. 自治体への意見照会〔対応方針(案)に対する自治体意見〕

◆意見照会の回答（宮崎県知事・鹿児島県知事）

293-1014
平成26年5月26日

国土交通省 九州地方整備局長 殿

宮崎県知事 河野 俊嗣 

道路事業の計画段階評価に係る意見照会について（回答）

平成26年5月23日付け国九整道一計第3号の意見照会について、下記のとおり回答します。

記


- 1 東九州自動車道（日南～志布志）における九州地方整備局としての対応方針（素案）に同意します。
- 2 南海トラフ巨大地震への備えとしてミッシングリンクの早期解消を図る上でも、東九州自動車道で唯一事業化されていない当該区間の1日でも早い事業化について特段の配慮をお願いします。

（文書取扱 高速道対策局）

問い合わせ先
担 当 高速道対策担当 主幹 梅下 利幸
電 話 直通（0985）26-7200
e-mail umeshita-toshiyuki@pref.miyazaki.lg.jp

道 建 第 33 号
平成26年5月26日
（高速道対策室扱い）

国土交通省
九州地方整備局長 殿

鹿児島県知事 

道路事業の計画段階評価に係る意見照会について（回答）

平成26年5月23日付け国九整道一計第3号で照会のありましたこのことについては、下記のとおりです。

記

「東九州自動車道（日南～志布志）」における対応方針については、「案①全線バイパス案」で進めることに同意します。

志布志港をはじめ本県大隅地域から、宮崎県や北部九州への物流の効率化や流通の拡大による周辺地域の産業の活性化、さらには観光振興の促進を図る上で、本自動車道のミッシングリンクの解消は不可欠であり、また南海トラフ地震など巨大地震発生時における防災機能確保の面においても、大きな役割を担うことが期待されているところであります。

つきましては、本区間の早期事業化が図られますよう特段の御配慮をお願いいたします。

なお、事業の実施に当たりましては、周辺環境への影響に十分御配慮いただくとともに、コスト縮減にも努めていただくよう併せてお願いいたします。

連絡先：鹿児島県土木部道路建設課高速道対策室
TEL 099-286-3551

6. 対応方針(案) まとめ

6. 対応方針(案)

1. 道路整備の必要性

政策目標を達成できる道路の必要性を確認

【政策目標】

- ①災害時にも機能する信頼性の高いネットワークの確保
- ②移動の速達性、確実性の向上による生活環境の改善
- ③移動時間の短縮、走行性の向上による産業の活性化
- ④観光資源の周遊性を高める広域ネットワークの確保



- 意見聴取において、「目的地まで速くスムーズに走ることができる」、「災害発生時に復旧活動のために機能する」、「国道220号の代替路として機能する」という意見が9割以上と多い。
- 「主要な幹線道路、市街地、港湾等物流産業集積地、観光施設・観光資源への連絡性がよい」が多い。

2. 対応方針(案)

(1) ルート帯について

『案①全線バイパス案』を対応方針(案)とする。

【理由】

『案①全線バイパス案』は、全ての政策目標の達成が見込め、意見聴取において「配慮すべき」との回答が多い「災害発生時に復旧活動のために機能する」「目的地まで速くスムーズに走ることができる」及び「国道220号の代替路として機能する」という点について、他の案より優位である。

(2) インターチェンジについて

意見聴取の結果も踏まえ、災害時の復旧活動の円滑性、市街地、主要な幹線道路、物流拠点・産業集積地、観光資源へのアクセス性等を考慮した配置(案)とする。

3. その他

- ・ 具体の道路構造等の検討に際しては、自然環境保護やコスト縮減等に配慮する。
- ・ 付加車線や避難階段等の設置についても必要に応じて検討する。

